

## 救急受診の目安【発疹】

発疹に限らず、乳幼児は皮膚のトラブルはよく起こります。あせもやかぶれなどの皮膚発赤、湿疹などは急ぐ必要はありませんが、酷くなると治癒まで時間がかかるので医療機関は受診してください。発疹ですが、発赤や痒み、膨疹が強くなる場合がありますが、気を付けなければならないのは喘息です。何かアレルギー反応を示しているため喘息が進行し呼吸困難に陥る場合があります。呼吸が苦しそうではないかよく観察してあげてください。

### 救急受診の目安

- 全身に発疹が広がっている場合
- ヒューヒューと喘息症状が出現している場合
- 発熱や下痢などの症状を伴う場合
- 翌日になっても発疹がひかない場合

発疹はバリエーションが多いですが、受診の目安としては、発疹以外の症状（発熱、下痢、喘息発作など）が出ているかで判断してください。発疹は皮膚自体にトラブルがあるケースと、全身的な病気で付随的に出てくるケースがありますので、早めに医療機関を受診してください。

緊急の場合は、当院電話待ち受けでお知らせする電話番号におかけください。

小児科内科 堅田医院

078-871-6078（診療時間外は待ち受けで対応）

救急対応は

神戸こども初期急病センター 078-891-3499

<http://www.kobe-kodomoqq.jp/>